

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体並びに下記機関からの提供を受け、当センターにおいて下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	遺伝子病理診断部・医長・加藤省一
2. 研究課題名	B細胞リンパ増殖異常症/リンパ腫における組織型、表現型、遺伝子型、免疫微小環境解析の相關に関する臨床病理学的研究(2019-1-014)
3. 研究の目的・方法	<p>加齢性EBウイルス(EBV)関連B細胞リンパ増殖異常症(AR-EBVLPD)は、高齢者において発症する予後不良なリンパ増殖性疾患です。免疫老化・加齢に伴う免疫不全が病因として推定されていますが、発症メカニズムは不明です。本研究ではAR-EBVLPDについて、臨床病理学的特徴や免疫微小環境関連mRNA発現プロファイル等が、免疫不全関連リンパ増殖異常症(I-EBVLPD)やEBV陰性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫を含めたB細胞リンパ腫、ホジキンリンパ腫とどのように異なるかを中心に解析を行います。またそれぞれの病型でEBVのウイルスゲノムの異常に違いがないかも確認します。これらの解析により特にAR-EBVLPDやI-EBVLPDの発症に関連する分子病態の解明を目指します。</p> <p>研究期間：2019年7月12日から2024年5月31日 (遺伝子解析：①行う)</p>
4. 研究の対象となる方	1995年1月から2019年3月までに生検病理組織診断にて免疫不全関連リンパ増殖異常症、EBV関連リンパ増殖異常症(EBVLPD)、成熟B細胞リンパ腫、ホジキンリンパ腫と診断された方。年齢は10歳以上です。
5. 研究に用いる検体・情報の種類	<p>検体名：病理診断を行った標本、未染標本、肉眼所見、病理所見、免疫染色の結果</p> <p>診療情報内容：電子カルテでの診療情報、電子カルテからは、年齢・性別・既往歴・臨床経過・採血結果・画像所見・生存期間・生死等の情報を収集します。</p>
6. 他機関からの提供方法	病理組織標本およびファイル化した臨床情報は、パスワード保護、匿名化したうえで郵送致します。
7. 提供を行う者の範囲	<p>名古屋大学大学院医学系研究科・臓器病態診断学・中村栄男</p> <p>名古屋大学医学部附属病院・病理部・高野桂</p> <p>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・腫瘍病理/第二病理・吉野正</p> <p>久留米大学医学部・病理学講座・三好寛明</p> <p>藤田医科大学医学部・血液内科・岡本昌隆</p>

金沢医科大学血液免疫制御学・正木 康史
京都府立医科大学 血液・腫瘍内科学・黒田純也
金沢大学附属病院・病理診断科・池田博子
愛知医科大学病院 病理部・高橋恵美子
愛知医科大学病院 病理部・佐藤啓
近畿大学医学部・病理学講座・木村雅友
信州大学医学部・病態解析診断学講座・上原剛
福井大学医学部附属病院・血液腫瘍内科・田居克規
名古屋医療センター・血液・腫瘍研究部・永井 宏和
浜松医療センター 病理診断科・小澤享史
聖隷浜松病院 病理診断科・大月寛郎
厚生連高岡病院・血液内科・経田克則
厚生連高岡病院・病理科・増田信二
安城更生病院・血液内科・澤正史
兵庫県立がんセンター・血液内科・村山徹
兵庫県立がんセンター・病理診断科・梶本和義
りんくう総合医療センター・血液内科・烏野 隆博
りんくう総合医療センター・病理診断科・今北正美
旭川赤十字病院・病理診断科・菊地 智樹
岡崎市民病院 病理診断科・部長・小沢広明
岡崎市民病院 血液内科・部長・市橋卓司
京都鞍馬口医療センター・血液内科・村頭智
京都第二赤十字病院・血液内科・小林裕
公立陶生病院・血液内科・部長・梶口智弘
公立陶生病院・病理部・部長・北村 淳子
済生会高岡病院・病理・松井一裕
市立伊丹病院・血液内科・井上愛
市立宇和島病院・病理診断科・松影 昭一
滋賀県立成人病センター・病理診断科・新宅雅幸
滋賀県立成人病センター・血液腫瘍内科・浅越 康助
聖隷三方原病院・血液内科・奈良 健司
聖隷三方原病院・病理診断科・小川博
大分県立病院・血液内科・佐分利能生
中部労災病院・病理診断科・長坂暢
豊田厚生病院・病理・成田道彦
名古屋掖済会病院・血液内科・小島由美
名古屋掖済会病院・病理診断科・佐藤朋子

JCHO中京病院 血液内科・津下圭太
JCHO中京病院 臨床病理科・服部 行紀
大垣市民病院 血液内科・小杉浩史
大垣市民病院 病理科・岩田洋介
長野赤十字病院 血液内科・小林光
磐田市立総合病院 病理科・谷岡書彦
長野県立須坂病院 遺伝子検査科・浅野直子
一宮市立市民病院 血液内科・北村邦朗
市立四日市市民病院 病理・奈良佳治

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
 個人情報のお安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
 また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター 臨床試験部試験支援室
 倫理審査委員会事務局
 住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
 FAX：(052-764-2963)
 e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)